

定額法又はリース期間定額法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書

事業年度	・	・	法人名	
	・	・		

①

御注意

1 この表には、種類等及び耐用年数の同じ資産は、その合計額により記載しますが、次の資産については、他の資産と區別して別行に記載してください。

(1) 期中途中で事業の用に供した資産。

(2) 租税特別措置法又は震災特別法による特別償却の規定の適用を受ける資産。

2 租税特別措置法又は震災特別法による特別償却の規定(租税特別措置法第49条第1項の規定を除きます。)の適用を受ける場合には、「特別償却限度額の計算に関する付表」を添付してください。

資産区分	種類	1							
	構造	2							
	目	3							
	事業の用に供した年月	4							
取得価額	取得価額又は製作価額	5		円		円		円	
	引当額	6							
	取得価額(5)-(6)	7							
残存価額	残存価額又は見積残存価額	8	()	()	()	()	()	()	()
	期末現在の帳簿価額	9							
	期末現在の引当金等の金額	10							
帳簿価額	引当額	11							
	帳簿価額(9)-(10)-(11)	12							
	定額法又はリース期間定額法による償却額の計算の基礎となる金額	13							
耐用年数	耐用年数	14		年		年		年	
償却率	償却率	15							
リース期間の月数	リース期間の月数	16		月		月		月	
当期に含まれる月数	当期に含まれる月数	17							
当期発生普通額	算出償却額(13)×(15)又は(13)×(16)	18		円		円		円	
	増加償却額(18)×割増率	19	()	()	()	()	()	()	()
	計	20							
特別償却限度額等	租税特別措置法の特例	21	条	項	条	項	条	項	条
	割増償却額	22	()	円	()	円	()	円	()
	租税特別措置法の特例	23	条	項	条	項	条	項	条
	特別償却額	24	()	円	()	円	()	円	()
計	(22)+(24)	25	外		外		外		
前期繰り越額	前期繰り越額	26							
合計	(20)+(25)+(26)	27							
当期償却額	当期償却額	28							
差引	償却不足額(27)-(28)	29							
	償却超過額(28)-(27)	30							
前期からの繰越額	前期からの繰越額	31							
当期超過額	償却不足によるもの	32							
	引当金等取崩によるもの	33							
差引	合計翌期への繰越額(30)+(31)-(32)-(33)	34							
償却不足額	翌期に繰り越すべき償却不足額(24)-(22)又は(24)+(20)のうち少ない金額	35							
	当期において切捨てられる償却不足額	36							
	差引翌期への繰越額(35)-(36)	37							
翌期への繰越額の内訳	平 . . . 平 . . .	38							
	当期分不足額	39							
備考									